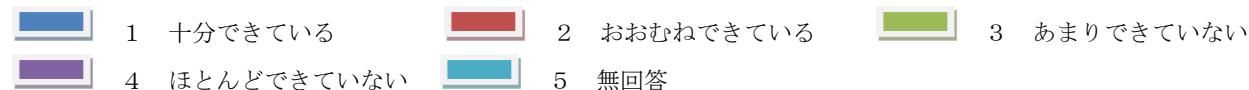


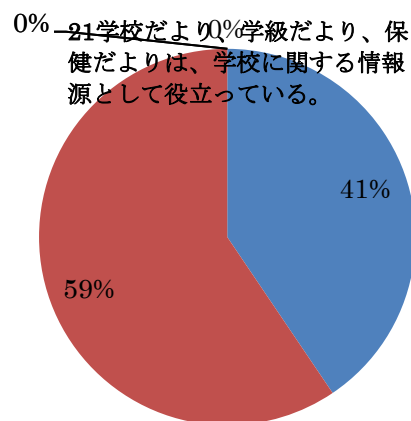
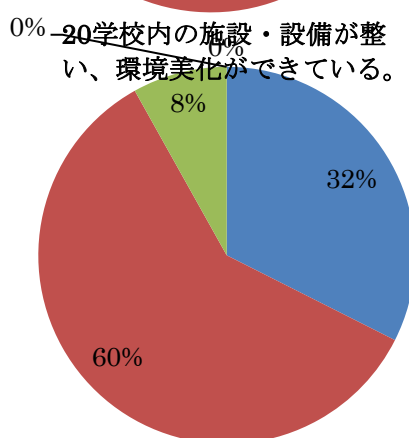
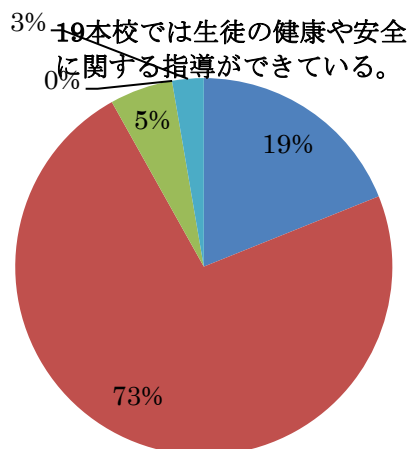
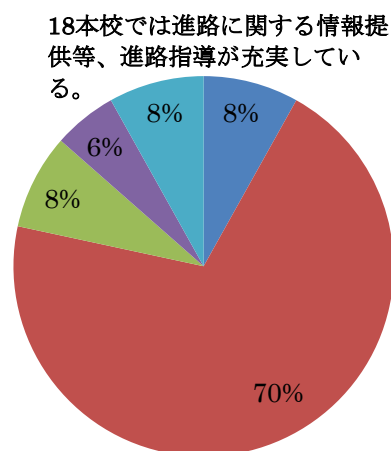
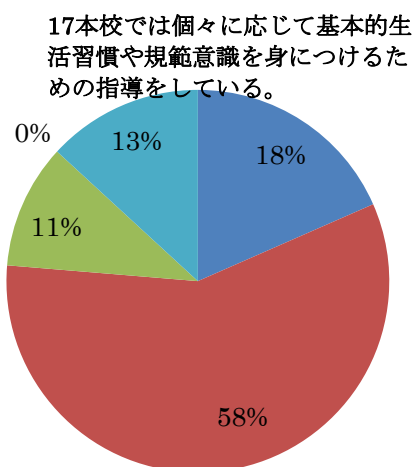
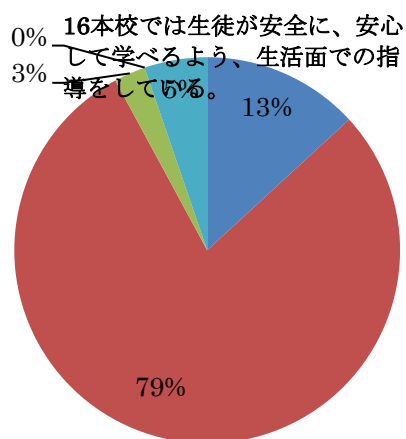
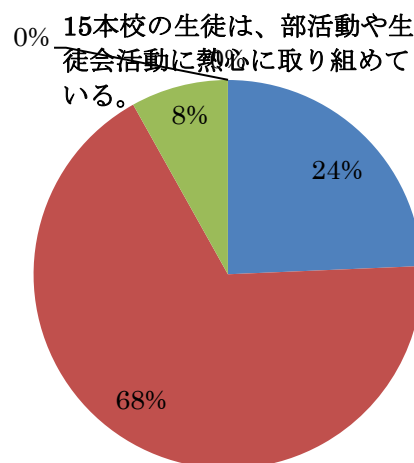
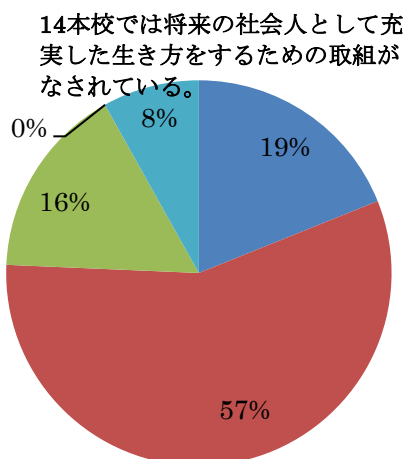
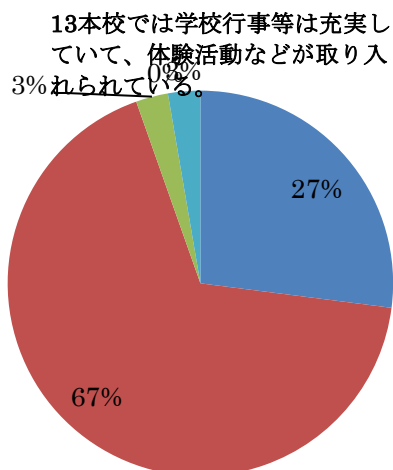
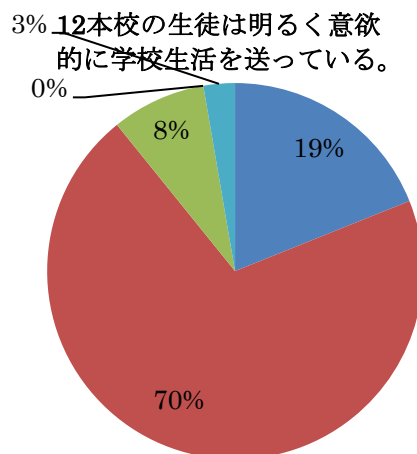
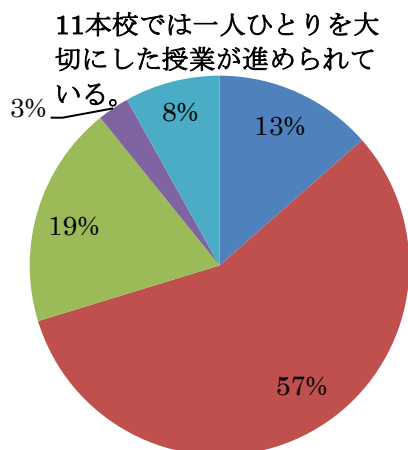
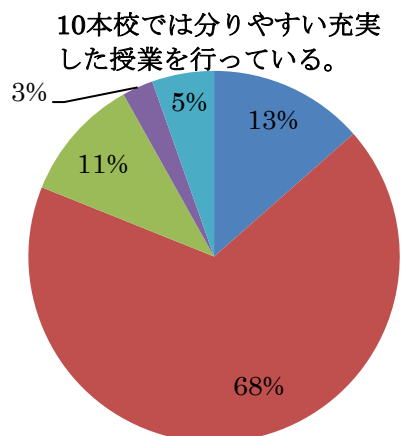
学校評価アンケート集計結果のお知らせ

早春の候、保護者の皆様方にはますますご清祥のこととお喜び申し上げます。また、平素は本校の教育にご支援・ご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、遅くなりましたが、保護者の皆様にお願ひしましたアンケート調査の集計結果ができましたので、お知らせします。この結果をもとに、よりよい美里中学校の教育活動を進めたいと存じます。



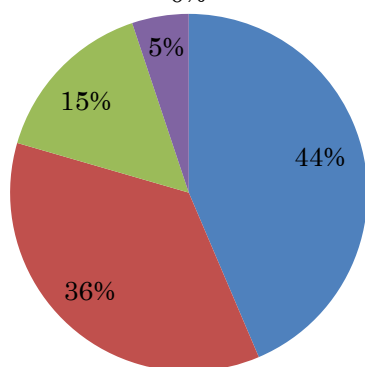
「1 学校の教育目標」「2 特色ある教育」「3 保護者や地域の意見導入」「4 地域の活動」「5 保護者の学校行事への参加」「7 教職員の協力」「10 分かりやすい授業」「12 明るい学校生活」の8項目は評価が高く、本校の教育について概ね理解していただいていると考えます。しかし「3 保護者や地域の意見」「6 保護者や地域の連携」「7 教職員の協力」「8 子どもの相談」の4項目の評価が低いため、本校の課題と捉えます。本校は「ことばの力向上」を目指し、コミュニケーショントレーニングと協同学習に9年間取り組んでいます。また、地域との連携は、6年間共育コミュニティ事業に取り組み、3年前からは地域と連携した総合防災訓練を実施し、今年度は昨年度から念願の「避難所運営訓練」にも取り組みました。本校では防災を中心に地域との連携が進んでいます。さらに学校・保護者・地域の連携を強めたいと考えております。



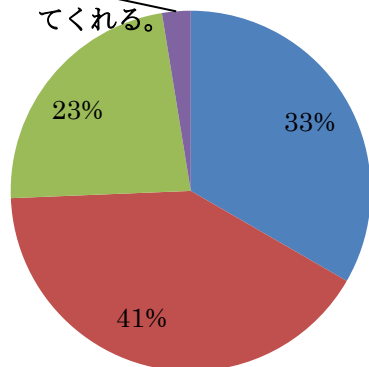
「13 学校行事」「14 生き方指導」「15 部活動・生徒会」「16 学校安全」「17 基本的生活習慣・規範意識の指導」「18 進路の情報提供」「19 健康安全」「20 環境美化」「21 学校・学級便り」の9項目は評価が高く、学校行事や学年の取組、生徒の活動はよく理解していただいています。昨年度まで低かった「17 基本的生活習慣・規範意識の指導」と「18 進路指導」の2項目の評価が高くなったのは、「家庭学習のススメ」の配布や「情報リテラシーの指導」「鉛筆の持ち方指導」等の指導が評価されたものと考えます。進路指導も、家庭学習もご家庭での会話が大切です。全国学力・学習状況調査でも、家庭で学校の様子を話す子どもほど「学力が高い」との結果が出ています。意欲的に学ぶ生徒を育てるために、基本的生活習慣、家庭学習の定着に取り組めます。また、アンケートⅢより保護者の願いである「やる気を持ち、自ら進んで勉強する、根気強い生徒」に育てるためにも、是非御家庭のご協力をよろしくお願いします。

【生徒アンケート結果より】

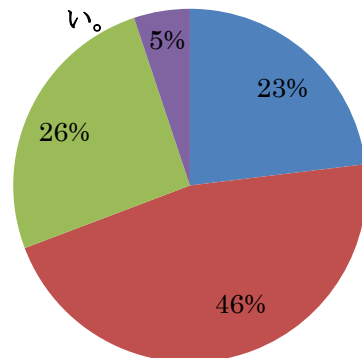
1 学校へ行くのが楽しい。



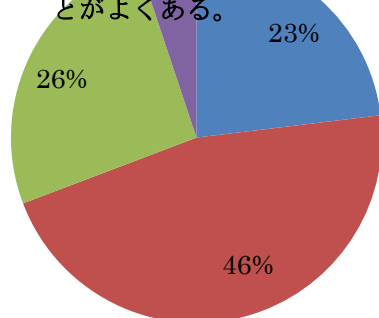
2 先生は私たちの意見を聞いてくれる。



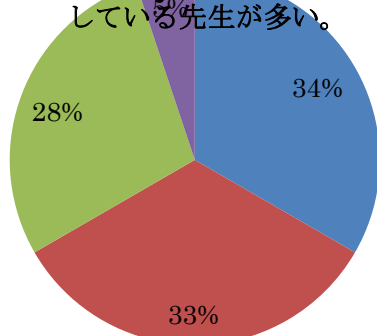
3 授業はわりやすく楽しい。



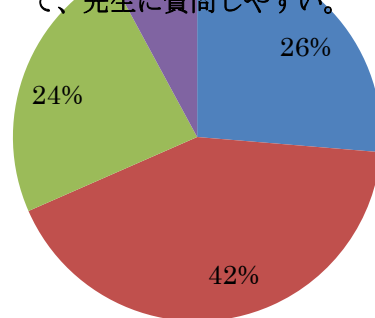
4 授業で自分の考えをまとめたり、発表したりすることがよくある。



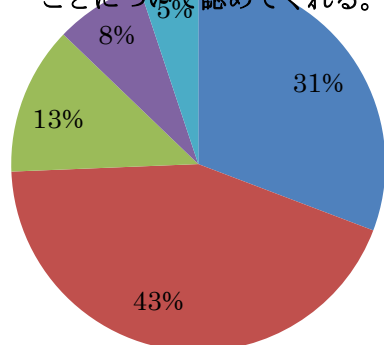
5 教え方にいろいろ工夫をしている先生が多い。



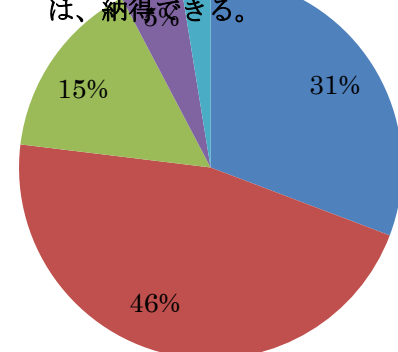
6 授業で分らないことについて、先生に質問しやすい。



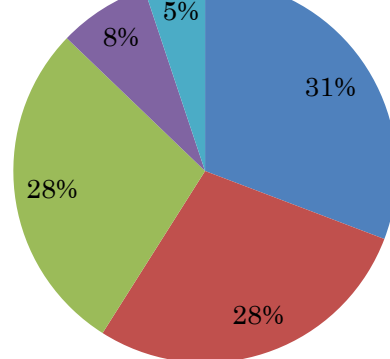
7 先生は学習で自分が努力したことについて認めてくれる。



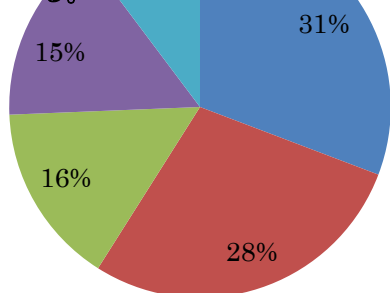
8 通知表の学習成績のつけ方は、納得できる。



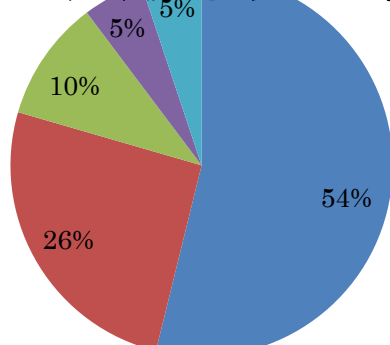
9 悩みや相談に親身になって応じてくれる先生が多い。



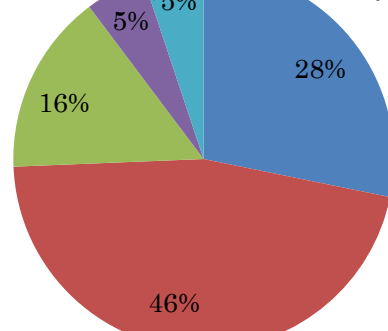
10 先生は、他の人に知られたくない秘密を守ってくれる。



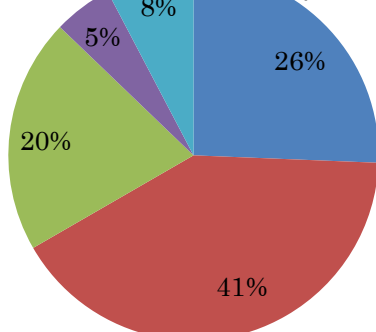
11 担任の先生以外にも、気軽に相談できる先生がいる。



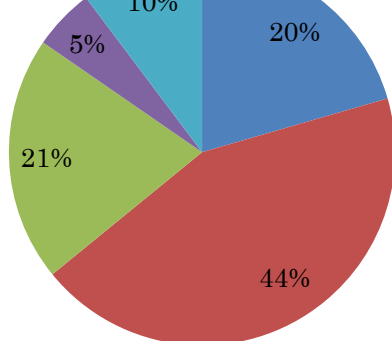
12 将来の進路や生き方について考える時間を設定してくれる。



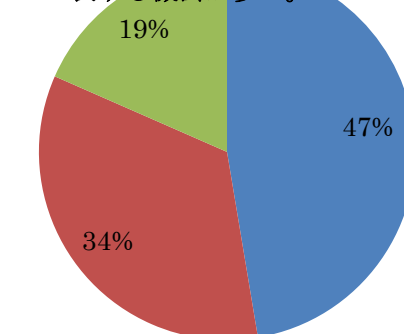
13 学校は進路についての情報を良く知らせてくれる。



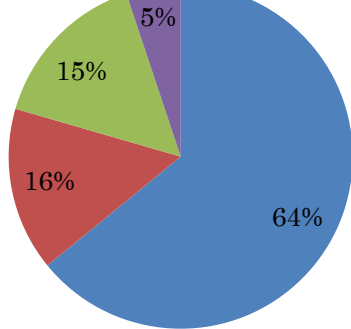
14 授業などで、人の生き方や豊かな心のあり方について考える時間を設定してくれている。



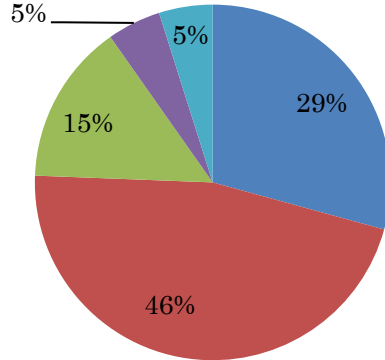
15 学級活動では、意見を発表する機会が多い。



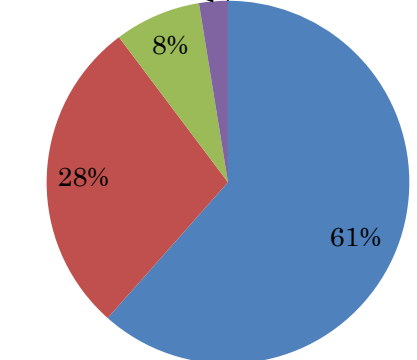
16 美中フェスティバル、体育祭、宿泊行事などの行事は楽しみである。



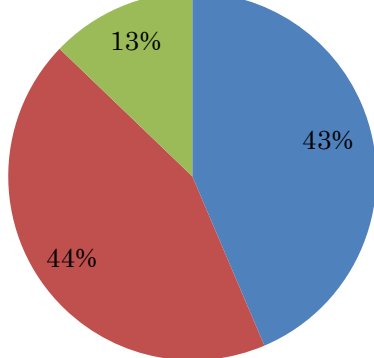
17 生徒会活動に積極的に参加している。



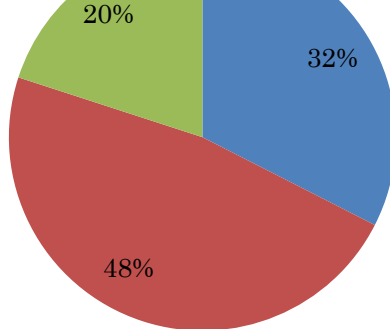
18 部活動に積極的に参加している。



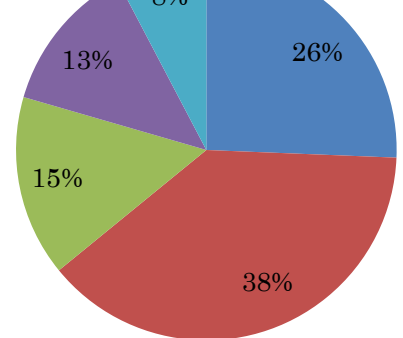
19 命の大切さや社会のルールについて学ぶ機会が多い。



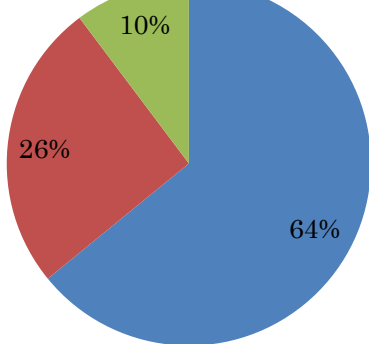
20 人権の大切さについて学ぶ機会が多い。



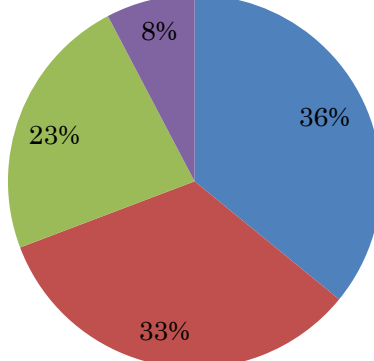
21 先生は互いによく協力し合っている。



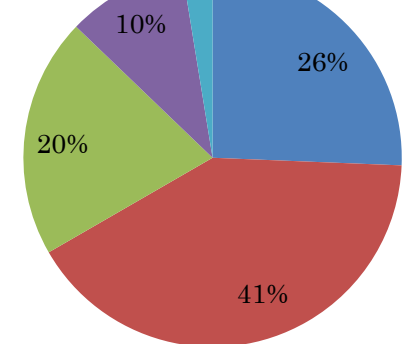
22 地震や火災などが起こった場合、どうしたらよいかをよく知らされている。



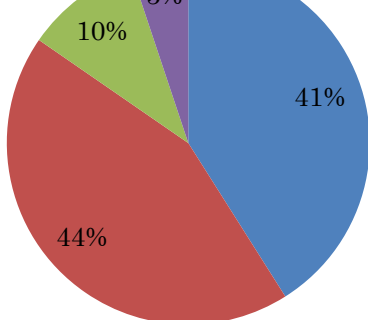
23 学校で使う道具や器具が壊れた時は、すぐに修理したり取り替えてくれる。



24 保護者や地域の人々と一緒になって学習や作業をすることがある。



25 授業や、部活動での活動を通して、近くの学校と交流することがよくある。



「1 学校が楽しい」「2 意見を聞いてくれる」「5 教え方の工夫」「8 通知表の学習成績は納得できる」「15 学活で意見を発表する機会多い」「16 美中フェスティバルなど行事が楽しみ」「18 部活動積極的に取組む」「19 命の大切さや社会のルール」「20 人権を学ぶ機会」「22 地震等を学ぶ」「25 部活動等を通じて近くの学校と交流」等の項目の評価が高く、生徒達も取組を実感しているようです。しかし、「3 授業が分りやすい」「6 質問しやすい」「13 進路の情報」「14 生き方や豊かな心の指導」「23 学校の器具の修理」「24 保護者と地域の人と一緒にの作業」に評価が低く、本校の課題と考えられます。本校では研究テーマ「考えを深化させる対話力～基礎学力と「ことばの力」の向上～」を目指し、授業実践に取り組んでいますが、今後は誰でもわかる授業、基礎的基本的知識と家庭学習の定着、コミュニケーション力の育成、一人ひとりに目を向けた細やかな指導を目指し、取り組んでいきます。また、進路指導の充実のため、情報提供や望ましい勤労観・職業観を培えるように「生き方を考える」指導に取り組みたいと考えます。

3 年前から「共育コミュニティ事業」をもっと生徒・保護者・地域の方が共に活動できるものと考え、今年度は、オイル缶鍋炊きご飯の炊き出しも実施した地域と共催の「避難所運営訓練」に取り組みました。保育所・小学校・中学校・保護者・地域の方々が一同に集まり、中学生が中心になり活動する「総合防災訓練」となり、地域の方々から喜びの声が多く寄せられました。災害時地域の中での中学生の果たすべき役割は「共助」と大きく、日頃から地域への参画意識を育てるためにも、この地域連携の防災訓練は大切な取組であると考えています。また文化的にも学校が地域の中で果たすべき役割は大きく、文化庁「文化芸術による子供育成事業」も毎年取り組んでいきたいと考えております。